

がんとどう向き合うか

～もしも あなたが「がん」になったら

そして もしも 家族が「がん」になったら～

がんの検診、診断、治療から緩和医療まで、30年以上にわたりがん医療に携わってきた、がん診療連携拠点病院 国立病院機構渋川医療センター院長の齋藤龍生先生より、自分や家族が“がん”になったら、どう立ち向かっていくのか、「がん治療を受ける患者さんの思い」、「患者さんが求める心のケア」などについてお話しいたします。

日時

平成 28 年
10 月 27 日 (木)

10:00～11:30 (受付 9:30～)

会場

ツインプラザ
交流ホール

対象

中之条町の町民
(公民館事業中之条大学きらめき講座と共催です)

参加費無料

主催

中之条町がん検診受診率向上対策委員会
中之条町

講師

独立行政法人

国立病院機構渋川医療センター

院長 **齋藤龍生**先生



【略歴】群馬大学医学部臨床教授、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、日本がん治療認定機構暫定教育医、日本緩和医療学会暫定指導医、群馬肺癌研究会会長、群馬緩和医療研究会代表世話人

お問い合わせ

中之条町保健センター
TEL 0279-75-8833